

樹脂製踏み台(折り畳み式)の破損に注意

事故の概要

【事例】使用者（60歳代、男性。体重約60kg）がキャンピングカーの車内から当該製品を介して地上に降りようとして、約30cm下の天板上に右足を乗せたとき、当該製品が破損して転落し、右足を骨折した。

事故の原因

【原因】

当該製品には耐荷重100kgと記載されていましたが、高い位置から天板上へ乗るなどの衝撃荷重に対しては強度が不十分であったため、破損に至ったものです。なお、静荷重による耐荷重負荷試験で約165kgまで耐えることが確認されました。



【事故品の状況】事故後の破損状況



【NITEの再現実験映像(イメージ)】
段差解消のため高い位置から天板上におりる



事故防止のために

- ◆ **踏み台に飛び乗ったり、段差解消目的では使用しないでください**
段差解消目的での使用は、上方から踏み台に飛び降りることになり、破損する可能性がありますので、絶対に避けるようにしてください。
- ◆ **踏み台をいすとして使用しないでください**
腰掛け時に強い衝撃が加わり、破損する可能性があります。
- ◆ **取扱説明書や本体表示に従い、正しく使用してください**
踏み台の使用に際しては、取扱説明書に指示された方法に従って使用してください。特に、表示されている耐荷重は、必ずしも段差解消目的で使用する場合などの衝撃力を考慮したものではないことに注意をしてください。

使用前には製品に異常がないかを確認し、割れ、ひび等がある場合は、使用を中止してください。

